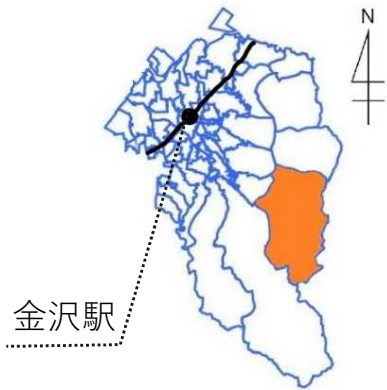


# 湯涌校区

## 国勢調査から見える校区のすがた

ひとめでわかる



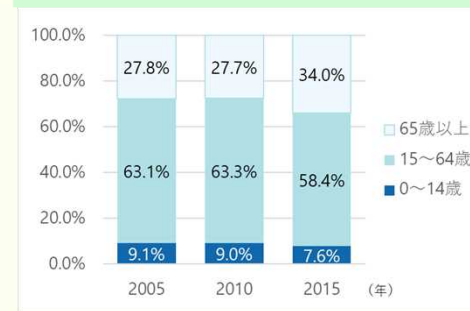
### 1 人口・世帯数



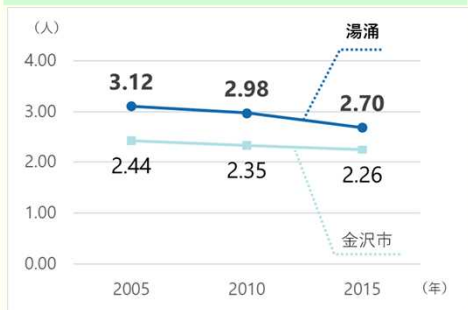
### 2 年齢3区分別人口



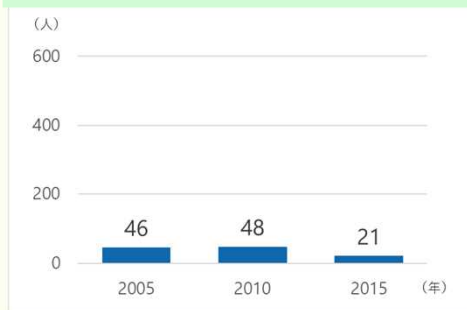
### 3 年齢3区分別人口割合



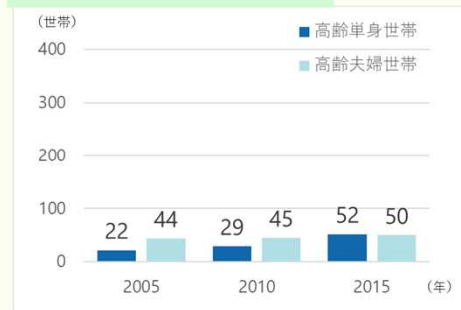
### 4 1世帯当たり人員



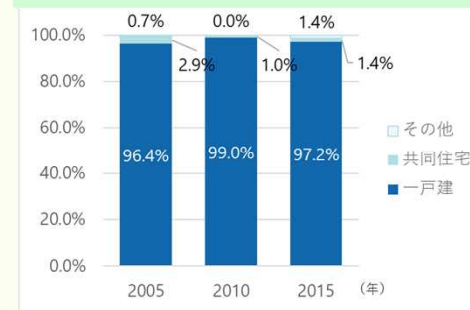
### 5 校区在住児童数[6-11歳]



### 6 高齢世帯数



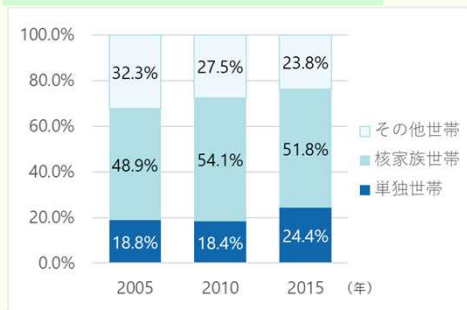
### 7 住宅の建て方割合



### 8 家族類型



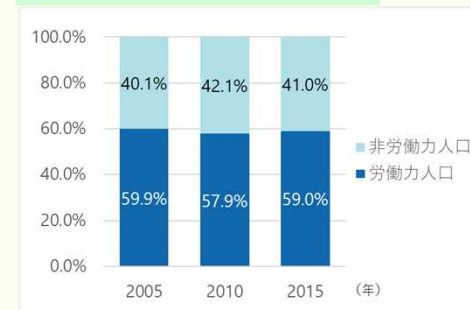
### 9 家族類型割合



### 10 労働力人口



### 11 労働力人口割合



## 準備中

※ 国から提供される2020年国勢調査の詳細結果を踏まえ、2022年8月頃に公表予定です。

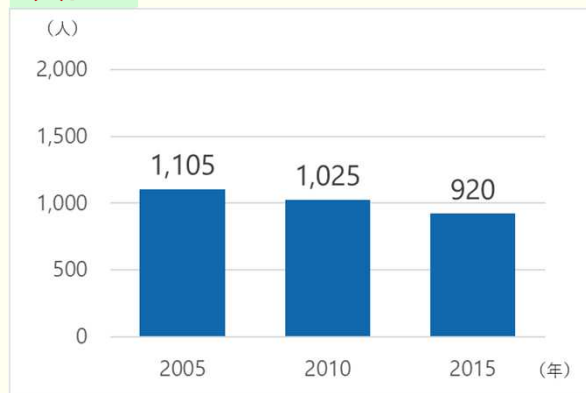
### I 概要 人口 920人 2010年に比べ▲105人

2015年国勢調査による10月1日現在の湯涌校区の人口は920人で、2010年に比べ▲105人となっている。  
世帯数は312世帯で、2010年に比べ▲5世帯、1世帯当たり平均世帯人員は2.95人で、2010年に比べ▲0.28人となることから、世帯規模が縮小していることがわかる。

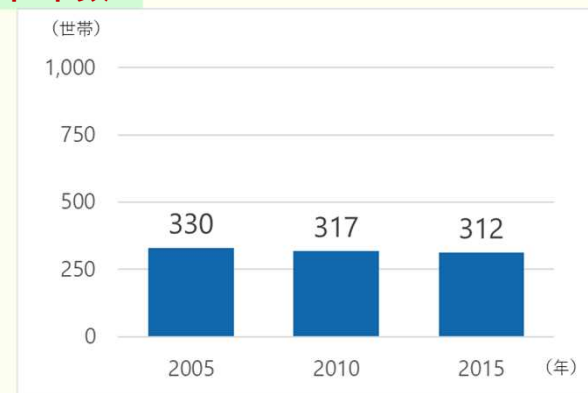
### 人口（男女別）及び世帯数

年	人口[人]					世帯[世帯]			
	総数	増減数	増減率	男	女	総数	増減数	増減率	1世帯当たり 平均世帯人員[人]
2005	1,105	—	—	544	561	330	—	—	3.35
2010	1,025	▲80	▲7.2%	497	528	317	▲13	▲3.9%	3.23
2015	920	▲105	▲10.2%	441	479	312	▲5	▲1.6%	2.95

#### 人口



#### 世帯数



### 2 人口 65歳以上人口が増加

年齢3区分別人口をみると、0～14歳人口は70人、15～64歳人口は537人、65歳以上人口は313人で、構成比はそれぞれ7.6%、58.4%、34.0%となり、2010年に比べ、人口、構成比ともに0～14歳人口と15～64歳人口は減少、65歳以上人口は増加している。2010年との比較を増減数[増減率]でみると、0～14歳人口は▲22人[▲23.9%]、15～64歳人口は▲112人[▲17.3%]、65歳以上人口は+29人[+10.2%]となっている。

また、年齢3区分別人口の構成比の推移をみると、65歳以上人口の構成比は2010年から2015年にかけて増加に転じている。一方、0～14歳人口、15～64歳人口の構成比は一貫して減少し続けている。

#### 年齢3区分別人口 ※総数には年齢「不詳」を含む

年	人口[人]			構成比			増減率					
	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上
2005	1,105	101	697	307	100%	9.1%	63.1%	27.8%	—	—	—	—
2010	1,025	92	649	284	100%	9.0%	63.3%	27.7%	▲7.2%	▲8.9%	▲6.9%	▲7.5%
2015	920	70	537	313	100%	7.6%	58.4%	34.0%	▲10.2%	▲23.9%	▲17.3%	10.2%

#### 年齢3区分別人口



#### 年齢3区分別人口の構成比



### 3 世帯 単身者が増加

#### (1) 世帯数及び世帯人員

一般世帯数は311世帯で、増減率の推移をみると、2010年が▲4.0%、2015年が▲1.6%と一貫して減少し続けている。

世帯人員別の増減率をみると、1人世帯、3人世帯が増加している一方、4人以上の人員の世帯は減少している。

また、世帯人員別の構成比は、2人世帯が28.9%と最も大きく、次いで1人世帯が24.4%、そして3人世帯、4人世帯と、世帯人員が多くなるほど小さくなっている。

#### 世帯人員別一般世帯数

年		総数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上
一般世帯数 [世帯]	2005	329	62	94	55	45	35	20	18
	2010	316	58	90	60	45	42	15	6
	2015	311	76	90	62	42	23	14	4
構成比	2005	100%	18.8%	28.6%	16.7%	13.7%	10.6%	6.1%	5.5%
	2010	100%	18.4%	28.5%	19.0%	14.2%	13.3%	4.7%	1.9%
	2015	100%	24.4%	28.9%	19.9%	13.5%	7.4%	4.5%	1.4%
増減率	2005	-	-	-	-	-	-	-	-
	2010	▲4.0%	▲6.5%	▲4.3%	9.1%	0.0%	20.0%	▲25.0%	▲66.7%
	2015	▲1.6%	31.0%	0.0%	3.3%	▲6.7%	▲45.2%	▲6.7%	▲33.3%

### 3 世帯

#### (2) 世帯の家族類型

一般世帯数について、その世帯主と世帯員の続柄により家族構成を類型化（家族類型）してみると、「核家族世帯」は161世帯と、一般世帯の51.8%を占めており、2010年に比べ▲10世帯[▲5.8%]となっている。また、世帯人員が一人の「単独世帯」は76世帯で、2010年に比べ+18世帯[+31.0%]となっている。

世帯の家族類型別一般世帯数

年		総数	単独世帯	核家族世帯	その他の世帯
一般世帯数 [世帯]	2005	329	62	161	106
	2010	316	58	171	87
	2015	311	76	161	74
構成比	2005	100%	18.8%	48.9%	32.3%
	2010	100%	18.4%	54.1%	27.5%
	2015	100%	24.4%	51.8%	23.8%
増減率	2005	-	-	-	-
	2010	▲4.0%	▲6.5%	6.2%	▲17.9%
	2015	▲1.6%	31.0%	▲5.8%	▲14.9%

## 3 世帯

## (3) 高齢世帯

一般世帯のなかで、「高齢単身世帯」は52世帯で、2010年に比べ+23世帯[+79.3%]であり、一般世帯の16.7%を占めている。また、「高齢夫婦世帯」は50世帯で、2010年に比べ+5世帯[+11.1%]であり、一般世帯の16.1%を占めている。

## 高齢世帯数

年	一般世帯数 [世帯]	高齢単身世帯 [世帯]	一般世帯に 占める割合	増減率	高齢夫婦世帯 [世帯]	一般世帯に 占める割合	増減率
2005	329	22	6.7%	—	44	13.4%	—
2010	316	29	9.2%	31.8%	45	14.2%	2.3%
2015	311	52	16.7%	79.3%	50	16.1%	11.1%

※ 高齢単身世帯は、65歳以上の一人のみの一般世帯。

高齢夫婦世帯は、夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯。

### 4 住宅 所有関係にかかわらず一般世帯が減少

#### (1) 住宅の所有関係

住宅に住む一般世帯の所有関係別世帯数をみると、持ち家に住む世帯の方が多く、275世帯[構成比95.5%]と全体の9割以上を占めている。

また増減率をみると、2010年に比べ持ち家に住む世帯が▲1.8%、持ち家以外に住む世帯が▲7.1%となっている。

住宅に住む一般世帯の所有関係別世帯数

年		総数	持ち家	持ち家以外
実数[世帯]	2005	307	289	18
	2010	294	280	14
	2015	288	275	13
構成比	2005	100%	94.1%	5.9%
	2010	100%	95.2%	4.8%
	2015	100%	95.5%	4.5%
増減率	2005	—	—	—
	2010	▲4.2%	▲3.1%	▲22.2%
	2015	▲2.0%	▲1.8%	▲7.1%



### 4 住宅

#### (2) 住宅の建て方

住宅に住む一般世帯の住宅の建て方別構成をみると、一戸建に住む世帯が280世帯と最も多く、住宅に住む一般世帯の97.2%を占めている。以下、共同住宅に住む世帯が4世帯[構成比1.4%]、その他の住宅に住む世帯が4世帯[同1.4%]となっている。

また増減数[増減率]をみると、2010年に比べ一戸建に住む世帯が▲11世帯[▲3.8%]、共同住宅に住む世帯が+1世帯[+33.3%]となっている。

住宅に住む一般世帯の住宅の建て方別世帯数

年		総数	一戸建	共同住宅	その他
住宅に住む 一般世帯数 [世帯]	2005	307	296	9	2
	2010	294	291	3	0
	2015	288	280	4	4
構成比	2005	100%	96.4%	2.9%	0.7%
	2010	100%	99.0%	1.0%	0.0%
	2015	100%	97.2%	1.4%	1.4%
増減率	2005	-	-	-	-
	2010	▲4.2%	▲1.7%	▲66.7%	▲100.0%
	2015	▲2.0%	▲3.8%	33.3%	-

### 5 労働 労働力人口が減少

15歳以上人口は850人で、2010年に比べ▲83人[▲8.9%]となっている。労働力人口は496人で、2010年に比べ▲37人[▲6.9%]、非労働力人口は345人で、2010年に比べ▲43人[▲11.1%]となっている。労働力率は58.4%で、2010年に比べ+1.2ポイントとなっている。

男女ともに労働力人口が減少している。

		15歳以上人口			労働力人口			非労働力人口			労働力率		
年		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
人口 [人]	2005	1,004	486	518	588	331	257	394	143	251	58.6%	68.1%	49.6%
	2010	933	443	490	533	293	240	388	146	242	57.1%	66.1%	49.0%
	2015	850	404	446	496	265	231	345	136	209	58.4%	65.6%	51.8%
増減数 [人]	2005	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2010	▲71	▲43	▲28	▲55	▲38	▲17	▲6	3	▲9	▲1.4	▲2.0	▲0.6
	2015	▲83	▲39	▲44	▲37	▲28	▲9	▲43	▲10	▲33	1.2	▲0.5	2.8
増減率	2005	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2010	▲7.1%	▲8.8%	▲5.4%	▲9.4%	▲11.5%	▲6.6%	▲1.5%	2.1%	▲3.6%			
	2015	▲8.9%	▲8.8%	▲9.0%	▲6.9%	▲9.6%	▲3.8%	▲11.1%	▲6.8%	▲13.6%			

※増減の単位は[ポイント]

※労働力率は四捨五入のため、増減の表記と計算結果が一致しないことがある。

※ 15歳以上人口 = 労働力人口 + 非労働力人口 + 労働力状態「不詳」の人口

労働力率 = 労働力人口 / 15歳以上人口

労働力率は、労働力として経済活動に参加している人の比率をみる指標として利用されている。